

2019年7月29日

(臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

長期生着腎移植レシピエントの検討

[研究責任者]

腎臓移植外科 藤原拓造

[研究の背景]

腎移植後短期の臨床成績は以前と比較し改善されていますが、長期での成績については明確ではありません。今回移植後20年以上生着に関する臨床項目の検討を行います。

[研究の目的]

移植後20年以上移植腎が生着することに最も関係する臨床因子を探ることが目的です。

[研究の方法]

対象となる患者さん

1988年11月1日～1999年6月30日まで当院で腎移植を受けられ、移植後も当院に外来通院された方が対象です。85名の方が該当しました。

研究期間

2019年8月1日より2019年12月31日までの予定です。

カルテ情報

以下の情報をカルテより収集し、20年以上移植腎生着に関する項目を検討します。移植時の年齢、性別、腎不全の原因疾患、HLAミスマッチ数、ドナー年齢、ドナー性別、移植後の急性拒絶反応の発症、初回退院時の移植腎機能(eGFR)等

検体や情報の管理

情報は当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直

ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は第 37 回中国四国臨床臓器移植研究会で発表しますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター

腎臓移植外科 藤原拓造

電話 086-294-9911 (代表)      FAX 086-294-9255 (代表)